

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】平成20年10月23日(2008.10.23)

【公開番号】特開2006-169100(P2006-169100A)

【公開日】平成18年6月29日(2006.6.29)

【年通号数】公開・登録公報2006-025

【出願番号】特願2005-359403(P2005-359403)

【国際特許分類】

C 0 1 G 49/08 (2006.01)

【F I】

C 0 1 G 49/08 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月4日(2008.9.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

・ H D P E への組み込み時に、2 6 0 で 0 . 7 未満の、特に 0 . 5 未満の D I N 5 3 7 7 2 および D I N 6 1 7 4 による色ずれ E^* を有し、かつ、
・ I M C O 試験による 1 4 0 での酸化に対して安定であり、かつ、
・ D I N 5 3 2 3 5 パート 1 および 2 による色の深み特性 $B 1 / 9$ について 1 . 9 より大きい拡大比を有する、
黒色酸化鉄顔料。

【請求項 2】

黒色酸化鉄顔料の前駆体が製造され、凝集され、そして次に加熱システムで熱処理されることを特徴とする、請求項 1 に記載の黒色酸化鉄顔料の製造方法。

【請求項 3】

無機または有機分散系を着色するためのならびにペイントおよび仕上げ剤、コーティング剤、建材、プラスチックおよび紙工業の製品、食品および製薬工業の製品、好ましくは錠剤を着色するための請求項 1 に記載の酸化鉄顔料の使用。